

町長日誌 No.219



町長日誌の第 219 号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

1月20日 (木曜日) PM2:30

久しぶりの太陽がまぶしく思えます。先週から降り続いた雪、気温が高く重たい濡れ雪が降り、オープンが心配でしたスキー場は少し雪を運びましたが、その必要もないぐらいに積もりました。しかし、街中を始め皆さんの住宅周りは雪山が高くなっているでしょう。久々の雪かきに筋肉痛の方も多いこととお見舞いを申し上げます。さて、一転して昨夜から気温が下がり出し、寒いなあと思ったら「流水」が到着しました。これでやっと冬になった気がします。現在、街中の排雪作業真最中ですが、予想以上に雪の量が多く思うように進んでいません。細い道は車がすれ違えないところもありますが譲り合いの精神でお願いします。

1月11日 (火曜日)

沖縄・広島などで増えだしましたコロナウイルスのオミクロン株ですが近隣でも感染者が出たとの知らせがあり、急遽対策会議を開催し、本日正式に「興部町コロナウイルス感染症対策本部」を立ち上げ、今後北海道や管内で感染者が増えた時の対応策を協議しました。なかなか、特別な方策は無いのですが、状況を見ながら早めに情報を発信していきます。また、3回目ワクチン接種は医療・介護関係者などが2ヶ月前倒しで接種できることから現在接種を行っています。私も7日に接種させていただきました。65歳以上の高齢者は予定より2週間早め1月26日より沙留方面から1・2回同様に町内単位で接種を開始する予定です。接種券が届きましたら時間厳守でお願いします。

1月16日 (日曜日)

少し夜更かししてテレビを見ていました。日付が変わりもう休もうかなと思ったところ、テレビ画面に「津波です。逃げてください!」の文字が出て、奄美大島に3mの津波到達予想が出されましたが、実際にはすでに1.2mの津波が到達していたようです。人的被害はありませんが、養殖いかだや船など積み上げれば結構な被害ではなかったかと思いました。一番驚いたことは気象庁の記者会見で「私たちも知らない現象?」「津波」ではなく「火山爆発による気圧の変化からくる潮位の?????」とよく解らない会見でしたが現象は津波そのものです。1日違いは阪神淡路大震災から27年目でしたが、つくづく災害の少ないオホーツクの有難さを実感しました。



さて、今年も町長日誌を宜しくお願いします。昨年、興部漁港に現れた「アマビエ様」今年も出来つつあったのですが暖かい日が続き残念なことに消えてしまいました。猛威を振るうオミクロン株は感染力がデルタ株とは全く異なります。軽症だからと油断すれば爆発的感染が進み社会インフラが止まってしまう。今は最小限の行動範囲で我慢してください。では、また。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など(使い古しのもので構いません)に入れ、封をして、役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 82・2131です。